

み〜つけた、こんなに大きな栗の実。心も体も豊かになる秋！



いいかも

可茂地区家庭教育学級応援通信

可茂県事務所 振興防災課
家庭教育推進専門職 安田
〒505-8508
美濃加茂市古井町下古井 2610-1
TEL：0574-25-3111 内線 208
FAX：0574-25-3934
令和4年 11月号

可茂地区トレジャーワード

「I (アイ) C (チャレンジ) T (トライ) ・親磨きで一步前進！」

美濃加茂市・可児市・坂祝町・富加町・川辺町・七宗町・八百津町・白川町・東白川村・御嵩町



No.13

御嵩町・みたけ幼稚園家庭教育学級

体験活動+子育てサロン型

- テーマ：「おさまの持ち物に心を配っていますか？」
衣替えの季節です。皆さんは、お子さんの持ち物に心を配っていますか。ブラウスのボタンや帽子のゴムなど、自分の手で繕っていますか。方法がわからない方のために、ソーイング教室を開きます。修繕に必要なものを各自持ち寄って、一緒に直し方を学びましょう。
- 日時：令和4年10月18日(火) 10時15分～11時45分
- 参加人数：講師：1名 保護者：9名 町・園職員：4名
- 実施方法：
 - ・はじめの会
 - ・あいさつ 幼稚園担当者
 - ・年中組さん 園児のダンス披露「ツバメ」
 - ・講師紹介 リフォーム店 Y様
 - ・作業開始

※みたけ幼稚園
2階・遊戯室にて



年中組さんが踊りを披露してくれました！

みたけ幼稚園家庭教育学級
ソーイング教室

おさまの持ち物に心を配っていますか？

ブラウスのボタン、帽子のゴムは、きちんとしていますか？
衣替えの季節です、わが子の持ち物をチェックしながら、みんなで整えませんか？

参加対象者 全園児保護者 参加者先着 20名
講師

日程 10月18日 火曜日 受付 10時10分
開始 10時15分～11時45分

内容	10:10 受付
	10:30 ソーイング
	11:30 サロン
	11:45 終了

場所 みたけ幼稚園 2階遊戯室
持ち物 ・検温票 ・スリッパなど上履き ・筆記用具
・縫製道具(針、糸、はさみなど)
・スナップボタン、ブラウス用ボタン、ゴムなど我が子の持ち物の補修に必要なものを各自持ちください。

【先生からお縫いの話も聞きます。お縫いは奥が深いので、楽しく聴きましょう！】

※サロンの時間には、子育ては勿論、マイナンバーカードのお話も聞けますよ！
終了時間は給食タイムですので子どもたちの様子をしながらお帰り頂きます。
※申し込み順に受付をします。園から何も連絡がなければ申し込み完了です。当日、必要な持ち物を持って時間にいらしてください。申し込み完了ができなかった方にはご連絡をします。
コロナ禍ですので幼児は致しません。針も使いますので、小さなお子様が一緒の場合は、背負うなどして保護者の身体から離さないでください。下のお子様についてはご相談ください。

10月18日 ソーイング検温票

<講話より>

昔は、どの家庭でも着物を手で縫っていた。それが、オーダーメイド、既製品と時代と共に変化し、今は薄利多売の時代になり、新たにゴミ(処分)という問題が出てきている。ファッションは、時代と共に繰り返すと言われる。手作りということも繰り返すものである。とれたボタンやゴム付け等、繕いものくらいできる親になりたい。ほころびを縫うその一針一針が家族を思う心となる。

つくる「繕う」



<アドバイス>

- ・布の硬さに針が負けないよう、時には力を込めて針を刺すこともある。(道具を使いこなす人になろう。)
- ・帽子は、「ハット」「キャップ」によってあご紐を縫い付ける側が違う。(ハットは、耳より後ろに、キャップは、耳より前に。)

<感想>

- ・仕事をしながら子育てをしている。家庭教育学級は、そんな自分に足りないものを補ってくれる。積極的に参加したい。
- ・子どもが年少で、今年から参加している。こういう機会があると、針や糸、道具をそろえるきっかけにもなる。
- ・コロナのこともあり、ここ数年、人とのお付き合いが、ごく親しい人に限られてしまった。皆さんとつながりができて楽しい。
- ・こもっているより外に出て、広がりを作りたい。
- ・集中していたら、あっという間の1時間半だった。交流もしながら、とても楽しかった。これからもできることは、子どもにしてあげたい。

園と町の担当者の連携がしっかりできており皆で学級を盛り上げていこうという気運が十分に伝わってきた。毎回、参加する皆さんにお楽しみが用意されている。人を集めるという意味に加え、参加した方に楽しんでほしい、という担当者の思いとそのための工夫が伝わってきた。1時間近く繕い物をしたが、講師の丁寧な指導と温かな学級の雰囲気になり、作業後は、皆と仲良くなれたような気持ちになった素敵な時間であった。



下の部分にありません。

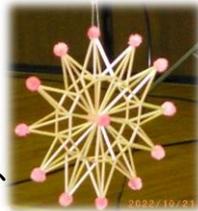


No.14

八百津町立潮見小学校家庭教育学級

学校行事参加型+体験活動型

- 1 テーマ： 岐阜県とリトアニアは、郷土の偉人、杉原千畝氏の人道精神に満ちた功績を縁に、交流促進に向けた気運が急速に高まっています。児童の総合的な学習『国際交流』の一環としてリトアニアの文化を子ども達と共に学び、八百津町とリトアニアの友好のさらなる発展のために視野を広げる一助とします。
- 2 日時： 令和4年10月21日（金） 潮見小学校（体育館にて）
- 3 参加人数： 講師 1名（岐阜県国際交流センター〈岐阜・リトアニア友好協会〉） 児童10名 保護者 7名
- 4 内容： 親子でクリスマス飾りを作ろう ～リトアニア「ソダス」作り～
： リトアニア・アリートゥス市出身の岐阜県国際交流員を講師に迎え、クリスマスツリーを飾る「ソダス」作りに親子で取り組みました。



<講話より>

- ・リトアニアのクリスマスは3日間で、12/24が、クリスマスイブ、12/25・26が、クリスマス。この日は、家族や親せきと過ごす。
- ・みんなでたくさん料理を食べるので、3日目は体を休ませる。（だから3日間）
- ・クリスマス料理は、キリスト教のルールに基づき、12種類作る。絶対に欠かせない料理が3つある。魚やキノコが入ったパン、カブ（ビーツ）入りのサラダ、「クーチュカイ」という名前の小さなクッキー。
- ・12月中旬には、各家でクリスマスツリーを飾りつける。
- ・ツリーを飾る物をリトアニアでは「ソダス」と言う。かつては、各家庭でソダスを作っていた。
- ・昔は、本物の木で飾ったが、今は、環境の問題もあり、プラスチックの物を使うことが多くなっている。
- ・「ソダス」を作る人が年々少なくなってきたが、最近では『古きよきものをもう一度』、復活の傾向にある。



ここをこうして、ここに糸を通して…。これを同じ長さに切って。

木・ひも・針金・麦わら・糸・針を使って、作ります。最近では、作る人が少なくなってしまう残念。



お父さん、出来た？片方短く、片方長く、これを同じ長さに切って。あと少しだよ。



はい、完成！みんなで記念撮影をしましょう。この「ソダス」をうちのツリーにも飾ろうかな。

<保護者の感想>

- ・親子で共に取り組む家庭教育学級はとても楽しい。子ども達の楽しんでいる姿や一生懸命な姿等、家では見られない表情に触れることができる。
- ・毎年、家庭教育学級に参加してきた。学ぶことがたくさんあり、子育てについてとてもためになった。（6年生・母）

<子どもの感想>

- ・クリスマスが3日間もあっていいな。
- ・星を作るのが難しかった。家のツリーを出したら早く飾りたい。
- ・素敵な飾りができてうれしい。リトアニアに行ってみたくなった。

八百津町とリトアニアとは、町をあげて交流を行っています。「広く世界に目を向け、見識を広める。」「友好を温める。」という意味からも、他国の文化に学ぶことを家庭教育学級のテーマに取り上げたことは、魅力的なことですね。潮見小は、次年度から町内のもう一つの小学校に統合となります。多くの先輩保護者が、長い間、学級での学びを続けて来られたことに感謝します。



収穫の秋<県内のあちらこちらで成果発表>

第67回岐阜県
PTA研究大会 in 東濃
(R4・10・29 (土))

どのような内容なのか興味深いですね。11月30日(水)からオンデマンド配信されるそうです。

大会の分科会で可茂地区を代表して美濃加茂市立三和小学校が

家庭・学校・地域が一体となったPTA活動
～小規模特認校の特色を生かして～

- (1) 学校紹介パンフレットの作成と配布
- (2) タブレットパソコンを活用した学校と家庭をつなぐ取組
- (3) ホタル保護活動への協力

を発表されました。『(2)タブレットパソコンを活用した取組』は、家庭教育学級の実践とのことでした。





No.15 御嵩町・中保育園家庭教育学級 在宅取組型

- 1 テーマ：『我が家の防災』について考えよう！
- 2 日時：令和4年9月14日（水）～10月3日（月）
- 3 参加対象：中保育園全家庭（取組カード提出 29家庭）
- 4 実施方法：※『我が家の防災』が確立している家庭は、決めている事を確認しながらカードに記入する。
※「何かしなければと思っているけれど何をしてもよく分からない」という家庭は、レベルごとに提案した防災にチャレンジする。
○取組カードを園の行事等を利用して、壁面掲示をし、各家庭への啓発に努める。

後回しにしてしまう大事なこと、この機会にやってみませんか？

我が家の防災：今年台風15号で断水が起きている我が家はどうする!? (食事)

↓写真・絵・文字(文章・簡条書き等)などを用いて、教えてください

災害時でもおいしいごはんを食べたい! → 準備はいい? → 準備はいい? → 準備はいい?

準備はいい? → 準備はいい? → 準備はいい?

準備はいい? → 準備はいい? → 準備はいい?

準備はいい? → 準備はいい? → 準備はいい?

我が家の防災：キャンプで楽しみながら防災を学ぶ!

↓写真・絵・文字(文章・簡条書き等)などを用いて、教えてください

我が家は犬も飼っているため、災害時に避難所へ行けないことが予想されます。そこで大地震が来て、自宅が倒壊の恐れがある場合を想定し、庭にテントを張り、1日過ごしてみました。実際に電気を使用せず、食事を作ったり、テントの中で子供たちと遊んだりして、こういう物があたらしいな!!という気持ちもありません。災害時は特に子供たちは不安が大きいと思うので、トランプやジエンガ等の遊ぶ道具で楽しむ機会があると、不安も解消すると思いました。

我が家の防災』を、家族で話し合いました。避難場所・持ち物トイレ・食・住まい等、様々な事柄が話題に上りました。

断水時のトイレの使用方法

使用するもの：大きなゴミ袋(黒色)ペットシート

① 便座を上げてゴミ袋を便器にかぶせる。 ② ペットシートをゴミ袋の中に敷き便座を履す。 ③ 使用後はそのまゝゴミに出せる。

ペットシートなので吸収力もバッチリでニオイも防げます。お赤ちゃんならおむつ替えシーツの代用としても使えます。寝相の良い子ならおねしょシートとしても使えるかもしれません。

- ＜保護者の感想＞
- ・初めて家族で防災について話すきっかけになり良かった。
 - ・楽しみながら防災について学ばきっかけになった。
 - ・準備はしてあるが、防災グッズを使った事が無く、防災食も食べたことがないので、このままだと不安になると思った。いざ被災したらと思うと、決めなくてはいけない事がたくさんあると気付かされた。
 - ・子どもと防災について話す事ができたので、成長に合わせて必要なものがあり、子どもの目線で見直す事が必要と気付いた。
 - ・今回話し合った事で終わりにするのではなく、家族のライフステージに合わせて防災を変えていくことの大切さが分かった。

- ＜子どもの感想＞
- ・いつもと違う状況でも、自分の食べ慣れたご飯だと安心するし、元気になるよ。
 - ・防災かばんが重くてびっくりした。(実際に背負い避難所まで歩いた)いつもと違うと感じた。
 - ・もしもの時のぼくの役割がわかった。
 - ・保育園でならった事(避難訓練)をしっかりやろうと思った。
 - ・被災しても、またお母さん、お父さんに会うために、日頃から先生の話をしっかり聞く!

「天災は忘れた頃にやって来る」と言いますが、近年の気象状況を考えると、いつ自分たちが生活している場所に降りかかってくるか誰にも予測がつかずません。「自分の命は自分で守る」、そのために家族で定期的に防災のことを話題にし、いざという時の対処の仕方を確認しておくことが大切です。小さな子ども達であればこそ、親と離れてしまった時の動き方を覚え、落ち着いて行動することが大切です。本テーマを繰り返し家庭へ投げかけ考える機会をもっておられることを素晴らしいと思います。

9月1日は「防災の日」 備えは大切です

災害時の避難手順を決めておきましょう!

実践1! 自分や家族を守るのに安全な場所はどこ?

自宅が安全かどうかをハードマップで確認し、安全な避難場所の名前を記入してください。また、レドゾーンやイエローゾーン、洪水浸水想定区域に入っていないか確認しましょう。

安全な避難場所は? <確認しましょう!>

- レドゾーンの外
- イエローゾーンの外
- 洪水浸水想定区域の外

実践2! なにを持って避難する?

あなたが避難するときに持っていくものを確認しましょう。

- 防災グッズ
- 防災マスク
- マッチライター
- 救急箱
- 飲料水
- タオル
- ウェットティッシュ
- 携帯・携帯トイレ
- 手拭きタオル
- 軍手
- レジャーシート
- 避難用持病薬
- 懐中電灯
- 避難用靴
- 避難用靴

防災クッキングに挑戦しよう!

ビニール袋の中に、お米や野菜を入れ、お鍋で沸かしたお湯の中に入れて煮ます。挑戦してみてください。

防災リーダーさん達(有志)から教えていただきました。



冬休みや新年のめあてづくりに合わせて 「話そう！語ろう！わが家の約束」運動を

早いもので、あと2か月で2022年も終わりです。親子がともに過ごす時間が増える冬休みも近づいています。家族の絆を深めるために、まだ約束運動に取り組まれていない園や学校は、冬休みに「話そう！語ろう！わが家の約束」運動を取り入れてみましょう。

「1年の計は元旦にあり」
1年の計画は、年の初めである元旦に立てるべきであり、物事を始めるにあたっては、最初にきちんとした計画を立てるのが大切だということ。

① 約束を決めます

家族みんなが気持ちよく生活できる約束を話し合って決めましょう。大きな約束を家族で1つ決め、それぞれ個人の約束を決めてもいいですね。



② 実践を記録します。

一言声をかけ合えるといいですね。

○「がんばっているね。」「気持ちがいいね。」「よかったね。」「うれしいな。」「ありがとう。」

△「もっと、がんばろう。」「明日は守ろうね。」

※約束が守れていない時こそ、家族の会話が増えるチャンスです。



③ 親子でメッセージを交換します

約束に取り組んで、よかったこと、できるようになったことを見つけて、伝え合しましょう。

「話そう！語ろう！わが家の約束」実践カード

「家庭教育を実施する日」は 毎月第3日曜日と「8」のつく日です。

わが家の約束宣言

わが家の約束を決めよう。

月日	/	/	/	/	/	/	/
曜日							
約束を守りましたか							

子どもから 家族へのメッセージ

家族から 子どもへのメッセージ

★ 学校で楽しかったことや、がんばったことも、家族に話しましょう。

【実践カード】

冬休み前に、「話そう！語ろう！わが家の約束」運動の実践カードが入ったチラシが全中学校の全保護者に配付されます。ぜひ、ご利用ください。

令和4年度岐阜県青少年健全育成県民大会

～全ての子ども・若者の健やかな成長を願う県民のつどい～

R4・11・29(日)・13:00～15:50・八百津町中央公民館にて



大会の中で、『みんなで家庭教育』の実践を、可茂地区を代表し二つのご家族が発表されます。

- 美濃加茂三和町にお住まいの柴田さんご一家 「つなぐ つたえる 家族の絆」
- 可児市桜ヶ丘にお住いのマンドリーさんご一家 「多文化が育むワールドワイドな子育て」

家庭の中で大切にしてくられたことを他地区の皆さんに知っていただくよい機会となるでしょう。どうぞよろしくお願いいたします。この他にも、

- 八百津町青少年育成町民会議の活動紹介：八百津町
- 「地歌舞伎から得る“ひとねてもらう”ということ」：東白川村 の活動紹介や
- 「家庭の日」啓発図画・ポスターの表彰等も行われます。

可茂地区が取り組んでいること、子ども達が頑張っていることを、広く県民の皆さんにご紹介できることは、とても光栄なことです。大会が楽しみです。

